

ひなの家押野通信第1号

専門学校アリス学園（金沢市）で学んでいる東南アジア留学生2人が11月中旬から約1カ月間、ひなの家押野で介護実習に取り組みました。

アリス学園のアジア留学生

2人はタンコック・ヒエツプさん（24）ニベトナム・ハノイ出身、男性。ダマル・アユさん（22）インドネシア・バリ島出身、女性です。いずれも2018年4月から、加賀市の日本語学校で日本語を学んだ後、2019年4月からアリス学園で介護福祉を勉強しています。

ダマルさんは同2級を取得済み。2人とも流暢な日本語で高齢者に優しく話しかけていました。ときにはそれぞれの母国の歌を披露して施設の人気者でした。いずれも2021年3月までアリス学園で学んだ後、神奈川県や岡山県の福祉施設で働く予定です。2人は「日本の進んだ介護を学んでいつか母国の役に立ちたい」と夢を膨らませています。

ひなの家押野で体験実習 日本の進んだ介護学ぶ



利用者の血圧を測るダマルさんⓂとヒエツプさんⓂ



冬至（12月22日）に合わせて、ひなの家押野のお風呂にゆず湯Ⅱ写真Ⅱが登場し、入浴介護の利用者を楽せました。野々市市押野の鶴見齋（けんさく）さんに、自宅などで実ったゆず約30個を寄贈してもらったのを利用しました。

ゆず湯にほっこり

ひなの家押野は12月25日、近くの学童保育「たちのクラブ」にぼち袋100個を寄贈しました。ぼち袋はひなの家押野の利用者の皆さんが色紙を折ってかわいい鶴の形にアレンジしました。大きさは縦7、8cm、横5cm程度。ぼち袋はお年玉入れとして使われます。たちのクラブは館野小児童1、6年児童約70人がメンバー。



丹精込めて作るぼち袋



ぼち袋の贈呈式

新春ムード振りまく切り絵

ひなの家押野のフロア壁面に正月飾りの切り絵作品がお目見えし＝写真、新春ムードを振りまいています。

大きさは縦、横約1.5m。色紙を使い、大きな大木に鯛、干支の鼠、だるま、獅子舞など縁起物や「宝船」「笑福」「目出鯛」といったおめでたい文字を切り抜き、飾り付けました。職員の貝塚和子さんが忙しい夜勤の合間に制作した力作です。

丹精込めたぼち袋100個贈る

たちのクラブの児童たちへ

特注タオルをプレゼント にぎやかにクリスマス会



サンタさんからプレゼントを受け取る利用者

ひなの家押野のクリスマス会が12月21日、同ホームであり、通いや泊りの利用者14人が和やかなひと時を過ごしました。
キャンドル3個に灯をともしてから、全員で「きよしこの夜」「ジングルベル」「花は咲く」を合唱。サンタさんに扮した職員が前の人の動きをまねて体を動かすアルゴリズム体操や「炭

坑節」の踊りを披露、会場を沸かせました。
この後、サンタさんが特注のネーム入り今治タオルを一人一人にプレゼントしました。
利用者代表が「とても楽しい一日でした。来年も元気でクリスマスを迎えましょう」と元気にあいさつしました。

イタリアンに舌鼓 フォルムののシティ 恒例の出張レストラン

フォルムののシティ(野々市市稲荷)の人たち5人が12月10日、ひなの家押野を訪れ、イタリ안의昼食を利用者の皆さんにふるまいました。写真。

ののシティ恒例の「出張レストラン」です。2年ほど前から毎月1回行われる地域交流の行事。ひなの家押野の利用者は毎月、「出張レストラン」を楽しみにしています。

この日のメニューは、焼き卵とウインナー入りのピザやナポリタン、焼きイナリでした。利用者は「おいしい、おいしい」と笑顔でほおぼっていました。



連載企画 「元気いっぱい」 ①

施設長 秋田利恵さん



いつも笑顔の秋田利恵さん

小規模多機能ホーム「ひなの家押野」で日々、八面六臂で活躍するスタッフを紹介する連載企画「元気いっぱい」。第1回は施設長の秋田利恵さんです。

「利用者の皆さんの笑顔を見ると、この仕事をつくづくしてよかったと思う」と笑う。

介護という仕事に携わるというんな課題が出てくる。高齢者が病院を退院する際、本人が家に帰りたいと思っても家族は家で暮らすのは難しいんじゃないかと心配する。「私たちがお手伝いすることで家族の心配が減り、本人の希望がかなって家族みんなで生活することが出来る」と強調する。

人と人をつなぐ介護に全力で取り組む

ひなの家押野では「看取り」もしている。「たとえつらく苦しい人生を送ってきた人でも最後の10年間で幸せなら自分の人生もまんざらではなかったと思う。私たちは人生の締めくくりといつまでも大切な時期にかかわっている」と訴える。それには、「人と人をつなぐ思いやりのある介護が大切」ともいう。

趣味は5年前から始めたバラづくりで、自宅の庭に13株を育て、四季を問わず世話を怠らない。愛犬のポメラニアン2匹も自宅で待ち、癒されている。

12月の誕生会

ひなの家押野の誕生会は17日、同ホームでありました。今月誕生日を迎えたのは91歳と76歳の女性2人です。利用者の皆さんに「ハッピーバースデー」の歌を歌ってお祝いしてもらったあと職員からバースデーカードが送られ、2人は大喜びでした。

インフルエンザとノロウイルスが流行 予防対策に万全を

インフルエンザとノロウイルスの流行シーズンです。予防対策に留意しましょう。

●予防対策

・外出後の手洗いを徹底しましょう。

- ・十分な睡眠をとります。
- ・栄養バランスのとれた食事をしましょう。
- ・マスクを着用しましょう。

・ノロウイルスの場合、排泄物、おう吐の適切な処理が大切です。85度で1分以上の加熱消毒しましょう。塩素系漂白剤も効果的です。

◎編集後記

ひなの家押野通信第1号を発刊しました。施設内外に私たちの活動をもっと知ってもらおうと同時に、職員間のコミュニケーションを深めるのに役立てればと、一石二鳥を期待しています。毎月刊行したいと思っています。ちょっとしたニュース、面白い話があればお知らせください。(浦上)